

- ◆新店舗建設予定地で地鎮祭
- ◆基本管理の徹底を
ルビーロマン栽培管理講習会開催
- ◆栽培の重要ポイントを確認



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971
津幡支店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331
月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 読者

ほくほくニュース

新店舗建設予定地で地鎮祭

高松支店が新しく生まれかわります。

五月十五日、高松支店新築工事にあたり新店舗建設予定地にて工事の安全を祈願した地鎮祭が行われ、当JA役員や関係者など三十九人が参列しました。

賀茂神社の金津宮司が、神事を執り行い、地鎮之儀では井上信一代表理事組合長が鎌入れの儀を行ったあと、十人が玉串を奉奠しました。



鎌入れの儀を行う井上組合長

現在の高

松支店は老朽化が進んでおり、支店新築は、組合員のかねてから要望であり、昨年六月の通常総代会において承認を得て、建設することになりました。



おぬき大幣で清める神事

新店舗は高松中央交差点付近に建設され、国道一五九号線に面しており、JR高松駅まで徒歩五分、大海地区へもより近くなり交通の便がよくなりました。また、カウンターが低く、お客さんの待ち合い室についてはこれまでの三倍の広さを設けてあり、ゆったりとした場所になる予定です。

竣工式は十一月中旬、新店舗での営業開始は十一月下旬を予定しています。

力を合わせ、見事舞い上がる

— 第二十七回世界の凧の祭典二〇一五 —

「支店」協同活動

五月十日、内灘町の内灘海水浴場特設会場で恒例の第二十七回世界の凧の祭典二〇一五が開催されました。

アメリカや韓国などからの海外選手をはじめ、県内外や町内合わせて五十二チーム、千八百人を超える人たちが参加し、さわやかな初夏の浜風を感じながら、凧揚げを楽しみました。



空高く舞う「ほくの里」の6豊凧



凧の前で気合を入れる参加者

今年三月に北陸新幹線が金沢まで開業したこともあり、新幹線をモチーフにした凧や、子どもたちが描いたかわいらしい絵の連凧などさまざまな作品が大空を彩りました。

当JAからは内灘支店を中心とした職員が参加。支店活性化委員、地元住民と一致団結し、挑んだ結果、「ほくの里」の六豊凧を空高く舞い上げることに成功しました。昨年引き続きの成功に参加者からは笑顔があふれ、満足そうに凧を見上げていました。

基本管理の徹底を ルビーロマン栽培管理講習会開催

五月十二日、県砂丘地農業研究センターで石川県産のオリジナルぶどう品種「ルビーロマン」の栽培管理講習会が開かれました。

県内各地より生産者・関係者合わせて約九十名が参加し、開花期前後の管理について知識を深めるとともに、生産者同士、意見交換を行いました。



花穂整形の作業を確認する生産者

まず始めに同研究会の大田昇会長が「本日の講習会での作業次第で、後に影響がでますので、しっかりと勉強していただく」とあいさつ。

引き続き、県内各産地の生育状況について、概ね順調に生育が進んでいるという報告がありました。

講習会ではきれいな房を作るために余分な粒を落とす花穂整形について、同センター職員が花穂選びのポイントを説明しながら実演。その他、灰色かび病の防除としての薬剤散布、ハウス内の換気、早期の花カス落としなど基本管理の徹底を呼びかけました。

参加者は疑問点を質問するなどし、品質の良い商品を目指し、改めて栽培管理の方法を確認していました。

栽培の重要ポイントを 確認

高松紋平柿生産組合は五月十日、かほく市内にある三つの柿団地でかほく市特産「紋平柿」の摘蕾講習会を開き、生産者約四十人が参加し、摘蕾の方法や新梢管理、この時期に発生しやすい病害虫防除など栽培のポイントを確認しました。

摘蕾とは、蕾のうちに花を摘み取ることで開花後の樹体内養分の消耗を抑え、生理落果を軽減し、果実の早期肥大を促進させる重要な作業であり、摘果に比べハサミを使わず手でできる分、負担が軽い作業です。

今年四月後半からの好天に恵まれ、開花が早まる可能性が高いことから作業を早めるよう話がありました。生産者は木を見て、着果数の目安を考慮し、話し合いながら実際に蕾を落としたり、樹勢の弱い木を元気にする対処法など意見交換を行いました。

本年は、四月中旬に一時期気温の低い時がありまし



木をみて栽培ポイントを確認する生産者

たが前年に比べ生育が早く、蕾の着生は多めです。また、病害虫や風等の気象災害による新梢への被害はなく、凍害と思われる新梢の枯死が一部で見られましたが、生育は順調。

今後は、六月下旬から七月上旬に摘果講習会を開催する予定です。

安全な取扱いと農薬飛散防止法を学ぶ

高松紋平柿生産組合は五月九日、農機員による事故や農薬の飛散防止を促すため、紋平柿集出荷場で「スピードスプレヤー」オペレーター安全講習会を開催し、かほく市大海地区の各柿団地から十七人の生産者が参加しました。

石川県県央農林総合事務所の職員から、農薬散布前の準備や注意点など資料を基に説明があった他、使用農薬のラベルを厳守するよう

話がありました。

また、現在使用している「スピードスプレ

ヤー」を使って安全な取扱いと使用後のメンテナンスについて説明があり、参加者は熱心に説明を聴き、積極的に質問をし、日頃の疑問を解消しました。



安全な取扱いとメンテナンスについて話を聴く生産者

ひまわり園児が種まき

河北潟干拓地の夏の風物詩「ひまわり村」の開村に向け五月二十七日、津幡町湖東の同所二・三へクワールでひまわりの種まきが行われ、河北潟周辺二市二町から園児約二百人が参加しました。

園児は畑地の一角四百平方メートルに、大きな花を咲かせるのが特長の品種ハイブリッドサンフラワーの種をまき、しっかりと土をかぶせました。



ヒマワリの種をまく園児

今年のひまわり村の開村式は七月二十四日。夜間でも楽しめるよう初めてライトアップを予定しています。

刈安小児童が田植えを体験

津幡町立刈安小学校児童十九人は五月七日、学校近くの米作り体験農園で田植えに挑戦しました。

はじめに刈安営農組合の生産者から田植え機の仕組みや三〇五本ずつ植えることなど、植え方の説明を受けた後、みんなで一斉に田んぼに入って田植えを開始しました。

低学年の児童は田んぼの泥に足を取られ、悪戦苦闘しながら植えていたのに対し、高学年の児童は毎年やっていることもあり、慣れた手つきでスムーズに作業を進めていました。

泥だらけになりながらも、みんな協力して作業を進めたこと



教わりながら田植えを楽しむ児童

で、十分もしないうちに、ハアールの田んぼはきれいな緑色に染まりました。

今後は同組合が管理をし、児童らはその生育を観察。九月には稲刈り体験、十一月には収穫祭を開催する予定です。



泥だらけになりながら田植えをする児童

初めての田植えに熱中

かほく市立高松小学校の五年生児童七十人は五月十三日、同市瀬戸町の水田で田植えに挑戦しました。

石川県農林総合事務所職員から苗の植え方を習い、コシヒカリの苗を手には六アールの田んぼに足を踏み入れました。児童のほとんどが田んぼに入ること自体初め



田植えに熱中する児童

てで、畦で尻込みしていましたが先生に促され、数人が入ると恐る恐る全員が田んぼに足をつけました。泥の中に足を入れた瞬間歓声が上がりましたが、感触になれてくると苗を植えることが面白くなつたようで、「苗がなくなつたらちようだい」と至るところから声が上がリ、衣服が汚れるのもかまわず田植えに熱中しました。

体験を終えた児童は「ぬるぬるしたけど面白かった」と感想を話し、関係者は「今年の児童は一株に多く植える子がいたり、苗を投げてもらうのが楽しいのか素早く植え、枠の通りきれいに植えてくれ、初めてにしては上手だった」と児童の上達ぶりに驚いていました。児童はあまった苗を学校に持ち帰り、観察を行います。

みそづくりの第一歩 大豆栽培を開始

かほく市立大海小学校の三年生児童十四人は五月八日、地元につながる減塩・無添加の「大海みそ」を造るため、同市瀬戸町の畑で大豆「エンレイ」の栽培を開始しました。

同町の高崎武義さんと政義さん兄弟指導の下、一・五アールの畑に割りばしを使って穴を掘り、種を二粒ずつ入れ、鳥に食べられないようしっかりと土をかけました。最初はぎこちない手つきで作業が進まなかったものの、徐々にコツをつかむと黙々と作業に没頭。

児童は畑で作物を栽培する大変さを知りました。種を植え終えた児童は、鳥から種を守るため畑一面に防鳥テープをはりました。途中でテープが絡まつたり、支柱にうまく巻き付けることができなかつたりと苦戦していましたが、協力し合い、作業は短時間で終了しました。児童は一年かけ大豆栽培からみその仕込みまで行います。



畑一面に防鳥テープをはる作業



黙々と作業に没頭する児童

制度をうまく活用し節税を

津幡支店で相続対策セミナー開催

「支店」協同活動

五月二十八日、津幡支店で初の相続対策セミナーが開催され、参加者三十五名は相続の基礎や節税対策を学びました。

今年の一月一日より、相続税の基礎控除が減額され、組合員や地



具体例をあげて説明する村尾講師

域住民の納税負担の増加が懸念されることから企画された当セミナー。

講師の中部経営・辻・本郷税理士法人の税理士、村尾実氏はセミナーの中で、教育資金の一括贈与などの特例制度の活用を勧めるほか、マイナンバー制度の導入によりこれまで以上に税務調査が厳

しくなると予想されることから、申告・納税をきちんとして行うよう呼び掛けていました。

津田津幡支店長のコメント

支店として初めての開催でしたが、多くの方にご参加頂きありがとうございました。セミナーは今後も税制改正の様子を見ながら年一、二回開催していきたいと思っております。ぜひご参加下さい。

みんなできれいな河北潟に

河北潟干拓地防風林帯一斉除草

五月三十日、当JAを含むグリーン・アース農地・水・環境保全組織十三団体をはじめ、関係行政機関、干拓地生産農家、民間企業などから約二五〇名が参加し、河北潟干拓地中央幹線道路沿いの防風林帯の一斉除草・清掃が行われました。

参加者は作業上の注意点について説明を受けた後、それぞれの担当に分かれ作業をスタート。草刈

機を使い、雑草を刈り取ったり、空き缶やペットボトルなど捨てられていたゴミを拾い集めたりと、強い日差し

が照りつける中、休憩を交え約二時間、作業に汗を流しました。



草刈機を使い雑草を刈り取る参加者

今年も優績組合として表彰

都内のホテルニューオータニで五月十四日、平成二十六年度JA共済優績組合表彰式が行われ、井上信一代表理事組合長が出席しました。当JAは保障の拡充と事業の発展に大きく貢献したとして三部門（建物共済の部、年金共済の部、自動車共済・自賠責共済の部）で新契約優績表彰を受賞しました。

また、五月十一日、都内のホテルオークラ東京では日本農業新聞

全国大会が開かれ、西川一郎常務理事が出席。当JAは三力年連続して日本農業新聞を普及拡大し農業協同組合教育広報活動の発展に寄与したとして長期普及優績JAに選ばれ、表彰されました。



日本農業新聞から表彰を受けた西川常務

農業体験で農業の魅力を感じる



井上組合長から直接指導を受ける参加者

当JAは五月三十日、(株)JAアグリサポートかほくが管理する水田九百九十平方メートルで新採職員や農業未経験の職員を中心に農業体験を実施し、参加者三十三人が苗を植えました。

井上信一代表理事組合長が「楽しく会話をしながらキレイに植えてください」とあいさつ。昔ながらの手で植える作業で井上組合長をはじめ種本博代表理事専務、西川一郎常務理事が直接指導にあた

り、参加者は営農販売課職員が育てた苗を手に、田植え枠の印の所に丁寧に植えました。植え始めはぎこちない手つきでしたが、コツをつかんだ参加者は徐々に植えるスピードをはやめ、予定時間より早く作業は終了しました。参加者は「来年も是非参加したい」と農業に魅力を感じたようでした。

当JAでは、昨年掲げた第一次地域農業振興計画の取り組み事項である地産地消を核とした元気な

農山村づくりと職員教育の一環として農業体験を実施し、今年で二年目。昨年は「和みりソット米」(イタリア米)を栽培。今年は新品種の「笑みの絆」(すし用米)、「華麗舞」(カレー用米)にチャレンジします。今後管理は当JAと(株)JAアグリサポートかほくが協同で行い、九月下旬に稲刈り体験を実施する予定です。

スマイルスクール

3期生 珍しい野菜栽培に挑戦

3期生25人は5月14日、西部低温倉庫で第14回「プランターDE野菜づくり」と題した講座を受講し、こんにゃく芋とアイスプラントを植えました。



2種類とも珍しい野菜とあり受講生は興味津々。県央農林総合事務所津幡農林事務所の大徳真理子氏から、それぞれの植え方を教わりプランターに植えました。こんにゃくの種芋は斜めに植えること、アイスプラントは収穫時期には食塩水をかん水することなど初めて聞くことばかりで驚きの連続。11月の講座では植えたこんにゃく芋を収穫しこんにゃくを作るため、受講生は「うまく育てられるか心配だけど、生長が楽しみ」と話していました。

4期生 何色が咲くか楽しみ

4期生29人は5月13日、西部低温倉庫で第4回「プランター栽培講座」を受講し、花苗を植えました。

栽培に挑戦するのはペチュニアシリーズの「ギュギユ」と「ドレスアップ」の2品種。

石川県県央農林総合事務所の小村由美氏から、花の特長や植え方、管理の仕方など説明を受けた後、大きなプランターに土を詰め、自分で苗を選んで教わった通り植えました。また、ふんわりボリュームが出るよう上手に花を咲かすコツを聴き、頑張っ育てようと意気込んでいました。





「かほく七塚空手協会」 (かほく市)

かほく七塚空手協会は、七塚武道館の剣道場に週三回（月・木・土）練習を行っています。空手道を通じ、児童の育成の中で、礼儀、あいさつ、仲間と協力し日頃の練習を行っており、北信越、全国大会に成績を残せるようにガンバっています。



リバノスでは、「げんきっず」に登場していただける元気なスポーツクラブを募集しています。当JA管内（かほく市、内灘町、津幡町）のスポーツクラブなら、どんな競技でもかまいません。ご応募お待ちしております。まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

＜応募お問合わせ＞
JA石川かほくりバノス編集部
288-3331

私の趣味

津幡町

高木由紀江さん

高木由紀江さんの趣味は手芸などを活かした小物づくりです。玄関や茶の間にはこれまで作った作品がずらりと並べられ、作品数の多さに驚かされます。材料は道端で拾う木の実やつるなど自然のもの他に、広告を利用したり友達と材料を交換したりし、作るのは手のひらでおさまる小さなものばかり。根気が必要になりますが指先を動かすことでポケ防止になるそうです。1つの作品は半日あれば作り上げてしまうほどの集中力で販売してもよいくらいの出来栄え。「好きだから続けられます」と楽しげに話してくれました。



かほくじい〜ん



内灘町 中村 銈司さん

昔から農業をしており、現在は砂丘地1,200坪で主にネギを栽培しているほか、ジャガイモ・サツマイモ・ラッキョウ・スナックエンドウなどを作っています。

ネギは畝と畝の間隔を広げて植える工夫をしており、やわらかいので食べた方から「おいしい」と評判です。

9月頃JAグリーンかほくに出荷しますので、皆さん食べてみてください。



ご飯をおいしく 食事を楽しく

料理研究家 波多野充子 氏

ふわふわ卵の和風サンド



1食当たり約538kcal

材料 (1人分)

8枚切り食パン	2枚	からし	適量
卵	2個	マヨネーズ	適量
キュウリ	1/2本	しょうゆ	少々
トマト	1/2個	EVオリーブ油	
大葉	4枚		小さじ1/2
かつお節	1g	てんさい糖(なげれば砂糖)	
焼きのり	1/4枚	塩	小さじ1
バター	適量		小さじ1/3

京都のカフェで初めて食べたときの感動が忘れられず、わが家流にアレンジしました。ふわふわの卵焼きにかつお節とのりのしょうゆ味がベストマッチ。卵の味は甘め、塩味、お好みで。

作り方

- 1 かつお節にしょうゆを掛けておく。
- 2 キュウリはパンの長さに合わせ、薄切りにし塩少々を掛ける。トマトは薄切り、大葉はざく切りにする。
- 3 卵2個を溶きほぐし、塩、てんさい糖を加えかき混ぜる。
- 4 フライパンにEVオリーブ油を入れ熱してから③を一気に加え、半熟状になるまで菜箸でかき混ぜる(空気を入れるように混ぜるとふんわり仕上がる)。パンの大きさに合わせ、四角く整えてから裏返し、火が通ったら火を止める。
- 5 トーストしたパンにバターを塗る。
- 6 1枚のパンにかつお節、焼きのり、大葉、トマト、卵焼き、水気を切ったキュウリを重ねる。もう1枚のパンにからしとマヨネーズを塗って重ね、4等分に切る。

カラフルピクルス



1食当たり約30kcal

夏の野菜は種類も豊富で色が鮮やかです。野菜を洗い切れそうもないときは、ピクルスを作ってみましょう。日持ちは約1週間。日に日に味や色が変化していくのも楽しみの一つです。お酢は2種類を組み合わせるとさらに味わい深くなります。容器は清潔なガラス瓶を用意しましょう。

材料 (4人分)

ダイコン	80g	ピクルス水	
ニンジン	80g	米酢	200ml
キュウリ	80g	白ワインビネガー	150ml
カブ	80g	水	250ml
パプリカ(赤)	1/2個	塩	10g
セロリ	1/2本	てんさい糖(なげれば砂糖)	50g
オクラ	4本	ニンニク	1片
ミョウガ	2本	シヨウガ	1片
下漬け水		粒こしょう(黒)	2g
[水]	500ml	粒こしょう(ピンク)	2g
[塩]	5g	ローリエ	2枚
		タカノツメ	2本

作り方

- 1 オクラは塩もみをし、がくの部分をむく。他の野菜は食べやすい大きさに切る。
- 2 下漬け水に野菜を漬け、一晚冷蔵庫に入れる。
- 3 ピクルス水の材料を鍋に入れ、一度沸かした後冷ます。
- 4 ②をざるに上げ、キッチンペーパーなどでよく水気を取る。
- 5 清潔な容器に④の野菜を入れ、冷めたピクルス水を全体が漬かるようにたっぷり注ぐ。
- 6 ふたをして冷蔵庫に入れて半日以上漬け込む。

料理レシピ募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆様のご自慢料理を送ってくださいね！また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1~5の事項を必ずご記入ください。
5. 写真

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水水子329
JA石川かほくりバノス編集部

※レシピが多い場合は、リバノス編集部で選定させていただきます。



野菜作り



JAGグリーンかほく
営農指導担当
山辺 守

アスパラガス栽培と作型

Q アスパラガスの特徴

A アスパラガスはユリ科の宿根性で、地下茎から萌芽する若茎（わかぐき）を、展葉する前の多肉で柔らかい段階で収穫します。

播種後二年間は株を充実させるため収穫しません。盛園になるのに五年以上を要し、約十年間収穫を続けます。

前年からの貯蔵根の養分で萌芽する若茎（春芽…はるめ）を約二か月間収穫する普通栽培と、春芽収穫の後半早めに収穫を打ち切り、一株に太めの若茎を五〜六本収穫せず茎葉を繁茂させ（立茎…りっけい）、約一か月間で成茎（せいけい）に養成して、若茎（夏芽…なつめ）の萌芽に充てる立茎二季どりの二種類の栽培法があります。

Q 生育特性

A アスパラガスの根は養分を蓄積する貯蔵根（太い根）と、それから出ている養水分を吸収する吸収根

（細い根）からできています。貯蔵根の量と蓄えられた養分量は若茎の萌芽に影響します。

Q 栽培管理

A 本畑の土壌改良 貯蔵根は深さ四十〜五十cmの範囲に分布しています。新植に当たってはプラウ耕などによる深耕と地下水が七十cm以深まで下がっていることです。

施肥は全面全層にmあたり約りんぼg、苦土石灰百二十gと完熟堆肥3kgを施すとともに植溝にも別途同様の資材と化成肥料を施与します。播種（定植） 播種は百二十八穴のセルトレーに一穴一粒播きで、約七十日間育苗します。

定植は畦幅百八十cmで株間三十cmの一条植えにします。

収穫 萌芽後約三十cmに伸びた頃、地際より切り取ります。規格外のものも残らず切り取ります。栽培年が少ない株は貯蔵養分量が少ないため早めの打ち切りになります。三年生で二十日間、五年生以降で六十〜七十五日間です。
施肥 収穫打ち切り七〜十日前に畦の

肩から通路にかけて、新植前に施した同じ燐酸、石灰、堆肥資材と新たに鶏ふん、化成肥料を施与し中耕、土寄せします。これが基肥です。鶏ふん、化成肥料の施与量は栽培年に合わせて増量します。追肥として、融雪後の芽出し肥、収穫最盛期の中間肥と収穫打ち切り後の株養成のために分施します。追肥は八月中旬に止めます。

倒伏防止 収穫打ち切り後の株養成のため、フラワーネットまたはハウスバンドを張って倒伏を防止します。整枝 草丈が伸びすぎて枝先が倒れてきたら、草丈百五十cmを目安に先刈りします。また、採光性や風通しを良くするため下枝や畦間に伸びた枝を刈り払います。

Q 病害対策

A 茎枯病 最も被害の大きい病害で、立茎初期の雨による泥跳ねで感染し、茎枯れ〜黄化〜乾燥枯死に至ります。

①収穫打ち切り後、伝染源の残茎を埋没するため通路の土壌を培土機で畦面五cmほど盛り土②株養成期間は降雨後を中心に七〜十日ごとの定期的な薬剤散布と発病株の抜き取り③晩秋、全ての茎を引っこ抜き、さらにレーキで畦表面を削り、露わになった地下部残茎を刈り払い機で削り取

り、バーナーで火炎殺菌後、土寄せして菌を覆い隠します。

Q 基本作型の特徴

A 普通栽培 前述の栽培管理は露地の普通栽培を中心にしたものです。収穫打ち切り後は太さ十二mm前後の若茎を株当たり七〜八本立茎（m当たり二十〜二十五本）します。八月以降の若茎は収穫して立茎させません。立茎二季どり 本作型は露地でも可能ですが、茎枯病などの防除を徹底するため降雨を避けたハウス栽培が中心です。

立茎本数は三年生までは株当たり六本程度にしますが、四年生以降は茎と茎の間隔を十〜十五cm目安に均等に配置し、m当たり十五本程度に立てます。株養成期に入ると徐々に貯蔵養分の蓄積量が増し、夏芽が萌芽します。いわば、養分を貯蔵しながら収穫も同時に行う栽培法です。

アスパラガスの作型

作型\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
普通栽培			○	○	○	○	○				×	×
5年目											×	×
立茎二季どり			○	○	○	○	○				×	×
1年目												
5年目以降											×	×

○播種 ◡育苗期 ◎定植 □収穫期 ▼立茎開始 ×茎葉刈取り

パンジーの種まきはいかが

早川 京子

七月から八月にかけては水やりと草取りが重要な作業です。水やりは涼しい午前中にたっぷりとやっておきましょう。

夏季の花壇は「雑草との闘い」といえるほど、雑草の旺盛な生育と草取りの競争になります。雑草を一本も残らず取り除こうなどと考えるとうんざりしますが、「草丈の高くなったものを取り除く」という程度に考えれば、気楽ではないでしょうか。

真夏に種まきするものは多くありませんが、今ではほとんどが園芸店やホームセンターで、苗を買ってきて植えることが多くなつたハボタンやパンジーは真夏にまくことができます。ハボタンは、いつまいても発芽しますが、葉が色づく晩秋から初冬に程よい大きさにするには、七夕ころにまくとよいでしょう。また、パンジーは暑い中での種まきは発芽が良くないので、早くまけばまくほど花が早く咲くので、箱や鉢に種まきして涼しい風通しの良い場所で管理したり、冷房の効いた部屋で発芽させたりするとよいでしょう。



う。パンジーの種子は小さいので、種まき後の箱や鉢の水やりは、それらより大きい容器の中で、底から吸水させます。

菊は、八〜九月咲きには支柱を立てるか摘心をし、草丈を低くして倒れない工夫をしてやり、十〜十二月咲き品種では、枝数を増やすために摘心をします。十一月開花の大菊は、七月中〜下旬に九号くらいの大鉢に定植します。大菊では、早ければ七月にも、つばみに似ているが花にならない柳のように細い柳芽が出てきますので、摘み取ってしまいます。下の節から側枝が出てきますので、ここから花を咲かせます。七〜八月は気温が高く、鉢はむろんのこと、花壇もよく乾きます。この時期は菊が最もよく成長する時期でもあります。水を十分にやりましょう。日中にはしおれていても、夕方や夜には回復しているようにします。

子どものシラミについて

佐久総合病院名誉院長 松島 松翠

シラミは、戦中戦後は非常に多かった感染症ですが、DDTやBHCなどの有効な殺虫剤の使用によりほとんど消滅しました。しかしこれらの薬剤の使用禁止に伴い、再び増加し、幼稚園や小学校で集団発生するようになりました。

子どもに多いのはシラミの中ではアタマジラミですが、その発生には特に季節的な原因はなく、一年中発生します。アタマジラミは、子ども同士で頭が触れ合う際に、頭髮から頭髮へと直接接触する形で簡単に感染します。

例えば、小さなゲームの画面を、頭を寄せ合って見るとき、プール授業の着替えの際に、狭い更衣室で頭と頭がぶつかり合うとき、幼稚園や保育園で隣り合ってお昼寝をするとき、兄弟や親子が川の字になって寝るときなどに感染しやすいのです。タオルとくし、帽子、寝具などは共有しないようにします。

アタマジラミは頭皮から血を吸って生きているため、寄生しているとき多くは激しいかゆみを感じます。一カ月に卵を百個くらい産

み、大量に発生します。かゆみがない場合もありますが、この場合は発見が遅れがちになります。アタマジラミは成虫の体長は二〜四mmなので、時々大人がシャンプーを手伝い、アタマジラミがいなか、卵がないか確認しましょう。

アタマジラミは、清潔にしてもいても感染しますし、一人だけが駆除してもまたすぐうつる可能性があります。集団の中で発生したら、みんなで一斉に駆除しなければ感染を食い止めることはできません。



お便り OTAYORI コーナー

JAグリーンかほく「そくさいかん」でアロエを買って刺身にして食べました。とても美味しかったです。

かほく市 鶴見 雅美
刺身といえば魚が一般的ですが、沖縄では健康食として食べられるそうです。醤油で食べるのもいいですが、ドレッシングをかけて食べたりサラダに混ぜて食べるのも美味しいそうですよ。他にもアロエを使ったおすすめ料理があればぜひ教えてください。

いつも楽しく拝見しています。
5月号では特に新規採用の職員紹介のページが印象に残りました。みなさんとともに

笑顔ですね。カウンターでお目にかかれるのを楽しみにしています。

津幡町 前田 由美
今年度も当JAに新しい力が加わりました。新規採用の正職員全員が支店に配属ということで窓口や玄関先でお会いすることもあると思います。皆様の力になれるよう頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。

JAグリーンかほくでジャガイモの種イモを買った時に職員の方が植え方、肥料、切り方など親切に対応して頂き、大変嬉しかったです。今後ともよろしく願い致します。

かほく市 箱田 浩子
喜んでいただけてなによりです。種馬鈴薯は品種も多いのでとても迷われたのではないですか。職員のアドバイスがジャガイモ作りに役立てば幸いです。またJAグリーンかほくに来店された際はお気軽に声を掛けてくださいね。

スマイルスクールを受講させて頂いておりますが、毎回場所を移動しての講座を

楽しみに出席しています。皆様も受講してみたいいかがですか。

かほく市 西村 早智子
ご紹介いただきありがとうございます。今後もみなさんが楽しんで自分磨きできる講座を開催していければと思います。お楽しみに！



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>
〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ 329
JA 石川かほくりパノス編集局

題「塩」



石本よし一選

● 秀
一病に舌が覚える塩加減

東 康子(能瀬)

評 平和な世の中です。一馳走を食べ過ぎて、肥満に悩んだり、糖尿や血圧に苦しみ、病院へ通う老人の数は年々増え続けている。福祉の会計も、医療費の増加に警鐘を鳴らしている。塩加減は薄く、馳走は控え目に、そして野菜を多く食べるように指導を受けている。
一病を持った身体は、薄い塩加減を舌がしっかりと覚えていて、元氣な老後を送りましょう。

● 佳作

赤飯にこま塩添えるおもてなし

加藤 初美(牟首)

塩かげん少し多めの保存食

長谷 豊枝(牟首)

塩漬けのままにして置く暗い過去

洞庭 泰(川尻)

敵に塩送る美談が世に残る

藤沢 充子(瓜生)

ほろ酔いの客がうるさい塩加減

古林 照子(長柄町)

● 入選

塩水を海と想って開く貝

加藤 秀子(五反田)

ごま塩のおにぎり絶品母の味

吉本 成子(気屋)

大相撲多い塩まき盛り上がる

田中 介之(上田名)

塩分の肩身がせまい食談議

杉本 広木(木津)

塩少々祖母の料理は生きている

沢野しげ代(木津)

減塩の料理するのも一苦労

越野 香(二ツ屋)

手計りの優しい塩の胡瓜もみ

前山優美子(太田)

塩をかりジユジュツと煙るいわし焼く

小山 紀子(高松)

検診のお陰減塩注意され

一羽トモ子(南中条)

塩加減計量不用ママの腕

竹田 盈子(緑が丘)

祖母残す塩瀬の帯で発表会

松田 妙子(浅田)

塩田とまれで能登が盛り上がり

福田 貞子(岩崎)

うす味の料理に慣れて今元氣

村田 由枝(竹橋)

塩加減守って老後つつがなく

森山 邦子(田屋)

味加減塩の一振り左右する

善 すすえ(川尻)

こげ飯をにぎる塩の母恋し

洞庭 俊夫(川尻)

いやな客帰った後の塩ばらい

小島 隆子(平野)

敵に塩名将死して名を残す

小池田忠嘉(横山)

九月号題 「酒」三句マテ

● 締切り 七月十日必着

十月号題 「魚」三句マテ

● 締切り 八月十日必着

▲ 投句先 ▼
〒929-0326 河北郡津幡町普提寺ワ三

石本よし一宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。

秀の作品は、当JAのホームページでご紹介させていただきます。

ほのぼの だより

にっこり 百彩会つどい

J A石川かほく「にっこり百彩会」つどいが五月二十日、津幡町の俱利伽羅塾で開かれ、七チーム約四十人の協力会員が出席しました。

当JAの種本博代表理事専務と岩上時代会長のあいさつの後、事務局から平成二十六年年度の活動報告と収支報告があり、拍手をもって承認されました。

また各チームリーダーらから活動発表があり、どのグループも独自の内容で幅広い活動を行っており、中には配食サービスや子どもたちの交流などを実施しているところもありました。ただ、問題



点もあり他チームと情報交換をし、問題解決のヒントを得ていました。

基調講演では介護専門の行政書士である浜崎泰彦氏を迎え、『笑う終活なぜ、いま、終活なの？』をテーマに話を聴きました。講師が行政書士の目からみた現状を面白おかしく話し、自分の意思を示しておかないと家族は何もできないこと、人に迷惑をかけないために法的権力はないけれど、エンディングノートをつけることを薦めました。また笑いヨガを行うなど、会員は講師の話に引き込まれ、終始笑いが絶えませんでした。このほか、ビンゴゲームや軽体操などをし、楽しいひとときを過ごしました。

ほくの里



漫画 ちゆ

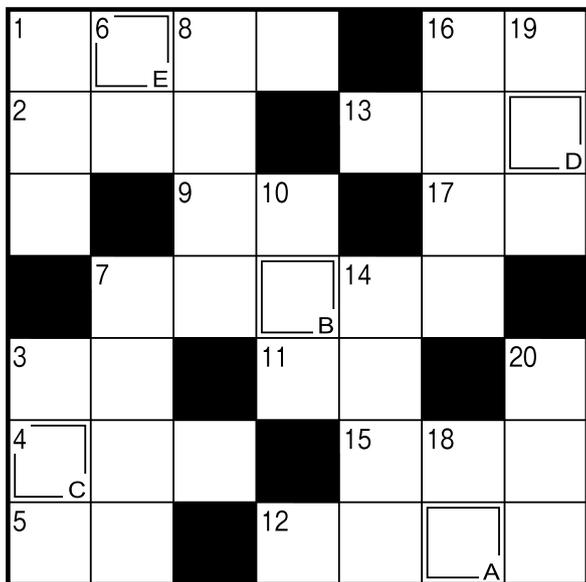
「ほくの里」が交通安全を呼びかけ

津幡署と河北郡市安全運転管理者協議会の交通安全街頭キャンペーンが5月20日、津幡町加賀爪の住ノ江交差点周辺で行われました。同協議会事業所員ら約30人とともに「ほくの里」も参加し、ヒョウタンと啓発チラシをドライバーに手渡し、交通安全を呼びかけました。



クロスワードクイズ 頭の体操??

Q 二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

- 1 スポーツカーのエンジンが——を上げる
- 3 視力を矯正するために掛けます
- 6 瀬戸内海にはたくさんあります
- 7 米どころの県の一つ 県鳥はトキ
- 8 浴槽からくみ出して再利用
- 10 ——性の良いメッシュの帽子
- 14 髪を刈るときに使います
- 16 両手は床に突いて足を上げます
- 18 失敗は成功の——
- 19 ポテト、シーザー、海藻といえぱ
- 20 物がすり減ること

ヨコのカギ

- 1 ウナギを食べる人が多い土用の——
- 2 コノワタはこの生物のはらわたを使って作ります
- 3 兄弟姉妹の娘
- 4 笙（しょう）や箏（ひちりき）で演奏します
- 5 シャリと合わせてすしにします
- 7 固体の薬品をすりつぶす道具
- 9 3.14159...と続く円周——
- 11 穴を開けるときに使う工具
- 12 高くそびえる銭湯の目印
- 13 卵（う）の花ともいいます
- 15 港や海辺でよく見る鳥
- 16 七夕に短冊をつるします
- 17 「やだやだー」と——をこねる子



PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 河北郡津幡町清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 7月10日（消印有効） ◆当選発表 リバノス9月号

5月号クイズ当選者

〈答え〉ハナミズキ

- 杉田 春子 さん
- 高田ふさえ さん
- 髭 恵子 さん
- 澤野美千代 さん
- 河智 章 さん



第2回 理事会だより 平成27年5月27日(水)開催

●審議事項

- 第1号議案 第21回通常総代会提出議案について
- ・第1号議案 第21年度事業報告、剰余金処分の承認の件
- 報告事項1 第21年度貸借対照表、損益計算書、注記表、附属明細書並びに全国中央会及び監事の監査報告について
- ・第2号議案 第22年度事業計画の設定の件
- ・第3号議案 第22年度以降建物土地処分計画の設定の件
- ・第4号議案 定款の一部変更の件（平成26年度第14回理事会承認済）
- ・第5号議案 定款附属書役員選任規程の一部変更の件（平成26年度第14回理事会承認済）
- ・第6号議案 信用事業規程の一部変更の件（平成26年度第13回理事会承認済）
- ・第7号議案 リスク管理積立金規程の一部変更の件（平成26年度第14回理事会承認済）
- ・第8号議案 理事及び監事の報酬に関する件
- 報告事項2 株式会社JAアグリサポートかほくの運営状況について
- 報告事項3 「JAバンク基本方針」の変更について
- 第2号議案 理事と組合との契約承認について

●報告・検討事項

- (1) 平成27年4月末事業概況について
- (2) 第21年度JA全国監査機構期中改善指示事項について
- (3) 第21年度全国農業協同組合中央会監査の報告について
- (4) 平成26年度下期監事監査の報告について
- (5) 第21年度単体自己資本比率の状況報告について
- (6) 全般統制評価の実施結果について
- (7) 総代選挙結果について
- (8) 信用供与先の経営状況等の報告について
- (9) 平成26年度施設整備計画の実施状況について
- (10) 平成27年度大麦集荷販売方法について
- (11) 平成27年度育苗センター実績について
- (12) 平成27年度タケノコ集荷販売実績について
- (13) その他

職員から
皆さまのお役に立てるように こんにちは!
がんばります!

津幡支店の瀧川誠です。出身は津幡町の舟橋です。津幡支店の共済渉外として中条地区を中心に訪問させていただいています。

皆さまの日々の生活での不安や悩みはもちろん、農作物や家庭菜園のことまで、どんなことでもご相談ください。

ライフアドバイザーとして少しでも皆さまのお役に立てるように、また、親しみを持っていただけるよう、まず直接お会いしてお話しすることを心がけていますので、お気軽にお声かけください。



津幡支店 瀧川 誠

JA住宅ローン

新築も新米もJA住宅ローンでもらっちゃおう!
お家は新築! お米は新米!

平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

石川県産コシヒカリ[®]
米一俵
60kg



商品の詳しい内容等は、
最寄りの支店にお問い合わせください。

JAバンク石川

JA年金無料相談会

開催日時・場所

7月2日(木) 午後1時～午後7時
高松支店 フリーダイヤル 0120-968-975

～年金・退職後のことを知らないと損をする～

● **お一人お一人にかなった年金受給方法をお答えします。**

- 国民年金はいつからもらえるの?
- 厚生年金はいつからもらった方が得なの?
- 60歳以降も働くつもり、年金はどうなるの?
- 万が一、遺族となったらどうなるの?
- 退職後の手続はどうしたらいいの?
- 年金を増やすにはどうしたらいいの?

(年金手帳・給与明細・認印をお忘れなく)



JAグリーンかほくからの

お知らせ

豚輝の入荷日

毎週 火・木・土曜日

豚輝のウインナーソーセージ・ハム・ベーコンもあるんだな。見てるとおながすいたんだな。



肩ロース・ローススライス
小間切れ・ヒレブロック・バラ

「豚輝」は、JA石川かほく管内で栽培された飼料用米(エサ用に栽培されたお米)を粉砕し、エサに混ぜたものを食べて育った豚の肉です。甘みがあり柔らかく美味しいと評判です。当店で販売しておりますので、お買い求めください。



名古屋植物防疫所からのお知らせ

病害虫の まん延防止に ご協力を!!

沖縄・奄美・トカラ・小笠原には、さつまいもなどに被害を与える害虫が、また、沖縄・奄美の一部では、みかん類に被害を与える病気が発生しています。これらの病害虫のまん延を防止するために、一部の植物は植物防疫法により未発生地域への持ち出しが規制されております。これら地域へ旅行される方はご注意ください。

夏の かほく市特産品



高松ぶどう

かほく市高松特産『高松ぶどう(テラウエア:種なし)』は、砂丘地で栽培されています。太陽の恵みをいっぱい浴び糖度が高く、一粒一粒が大きいので食べ応えがあるのが特長です。

生産者はエコ農業推進団体に認定され、環境に優しく、安全・安心なぶどう作りに努めています。生産者が真心込めて育てたぶどうを、是非ご賞味ください。

高松ぶどう生産組合

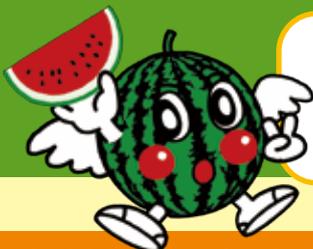


販売期間: 7月初旬~7月23日

JAグリーンかほくにて販売いたします。

お問い合わせ先

営農経済部 TEL 076-288-7555 FAX 076-288-7660
JAグリーンかほく TEL 076-288-8400 FAX 076-288-7955



生産者が真心を込めて育てました。旨さがたっぷり詰まった産地自慢のすいかです。ご家庭・ご贈答用にどうぞ!

砂丘育ちの味自慢 **甘さ満タン**

大崎すいか

直売所(宇ノ気集出荷場)での販売期間
7月初旬~7月末まで 午前9時~正午

日によっては若干時間が変更となります!

7月14日まで 月・水・金曜日 15日以降は 土曜を除く毎日(予定)

※随時、JAグリーンかほくにて販売いたしますので、直売所が休みの日はJAグリーンかほくをご利用ください。



すいか
プレゼント企画



◆右下の応募券を持って直売所へ行こう!

抽選にて1玉入りすいかを5名様にプレゼント。(締切7月24日)

当選発表: 応募期間終了後、抽選の上、商品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

※お客様の個人情報は、抽選および商品の発送を利用目的とし、当方にて大切に管理させていただきます。

2015
すいかプレゼント
応募券



お問い合わせ先

営農経済部 TEL 288-7555 FAX 288-7660
宇ノ気集出荷場(かほく市森ワ44-1) TEL・FAX 283-4531